

令和元年度

NO.10

12月号



# 小学部だより

作新学院小学部

令和元年11月26日

<http://www.sakushin.ac.jp/>

11月23日(土)は、小学部の令和2年度入学試験でした。前日からの冷たい雨が降り続く、寒い日でした。そんな中、また、勤労感謝の日でお休みの日にも拘わらず、5年生が来年度入学希望の園児や保護者の方の案内・誘導等のお手伝いをしてくださいました。入試のための緊張や不安を和らげるように、園児に優しく声を掛け、お世話をしていました。また、保護者の方には礼儀正しい態度で対応することができました。5年生は、来年度は小学部の最上級生として新1年生のお世話係をすることになります。

遡りまして、11月5日の長距離走大会は、雲一つない真っ青な空の下で実施することができました。保護者の皆様の温かい声援を受け、子どもたちは辛くてもそれぞれの目標に向かって一生懸命に走りました。また、保護者役員の皆様のお心づくしのお雑煮とお汁粉は、走り終わった子どもたちにとってなによりのご褒美となりました。心も身体も温まりました。おやじの会幹事の皆様にも大変お世話になりました。ありがとうございました。

重ねまして、先日14日の感謝祭には、たくさんの野菜やくだものご協力をありがとうございました。小学部を代表して4年生が福祉施設を訪問しました。「もみじ」や「ふるさと」の歌を披露し、大変喜んで頂いたとのこと。日頃の感謝の気持ちをお伝えすることができたのではないのでしょうか。

さて、早くも12月です。クリスマス、そしてお正月と、年末年始は楽しい行事が続きます。嬉しくてついつい羽目を外し勝ちですが、年末年始は大切な節目でもあります。子どもたちには、2学期を振り返ると同時に今年一年間を真摯に振り返ってほしいと思います。そして、希望と意欲に溢れた新年を迎えられますようご家庭でもお声掛けをお願いします。 一教室の時間を止める初雪よ 三宅 花(中学3年) ー

## 12月の行事予定

2	月	入学手続き締め切り	13	金	クリスマス音楽会リハーサル
3	火	学力テスト・クラブ	14	土	クリスマス礼拝・音楽会
4	水	学力テスト	15	日	中等部第2回入試
5	木	学力テスト・漢字テスト	17	火	朝礼(表彰)
7	土	一校一家の会ボランティア清掃	20	金	終業式

※大雨のため10月25日に実施できなかった秋祭りは、11月29日午後1時より行います。

## インフルエンザの予防について

今年インフルエンザの流行の時期が早まっています。流行性がある季節性インフルエンザは、いったん流行が始まると、短期間に多くの人に拡がります。予防を心掛けてください。厚生労働省ではインフルエンザを予防する有効な方法として、以下を挙げています。

### ① 流行前のワクチン接種

感染後に発症する可能性を低減させる効果と発症した場合の重症化防止に有効です。

### ② 飛沫感染対策としての咳エチケット

インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から出る小さな水滴(飛沫)による飛沫感染です。したがって、飛沫を浴びないようにすればインフルエンザに感染する機会は大きく減少します。 i 普段から皆が咳エチケットを心掛け、咳やくしゃみを他人に向けて発しないこと。 ii 咳やくしゃみが出る時はできるだけマスクをすること。 iii 鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うこと。

**飛沫感染対策でマスクは重要です。特に感染者がマスクをする方が、感染拡大を抑える効果は大きいと言われています。**他に、外出後の手洗い ④ 適度な湿度の保持 ⑤ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取 ⑥人混みや繁華街への外出を控える 等が挙げられています。

## クリスマス礼拝・音楽会について

12月14日(土)クリスマス礼拝と音楽会を行います。

会 場 栃木県教育会館大ホール

駐車場 教育会館の駐車場・西駐車場

詳細は、別紙にてお知らせいたします。

\*前日の13日は会場準備のため、5時間授業・3時下校になります。

## その他の連絡事項について

- |              |             |        |      |       |
|--------------|-------------|--------|------|-------|
| 1. 12月20日(金) | 終業式・クリスマス祝会 | 大掃除・給食 | 下校時間 | 1時30分 |
| 2. 1月10日(金)  | 始業式・新年子ども会  | 給食     | 下校時間 | 1時30分 |

## 学院長先生より絵本をご寄贈いただきました

学院長先生より絵本『あやちゃんのひばくたいけん ーあやちゃんの涙を忘れないで』を10冊ご寄贈いただきました。作者の西純子さんは被爆二世で、実のお母さんが今から74年前に実際に被害にあった広島原爆の体験を綴った文章を元にしたそうです。また、2011年の東日本大震災による福島原発事故の際は、栃木県に住んでいたとのこと。原子力の恐ろしさを多くの人に知ってほしいと思ってこの絵本を書いたそうです。

## 「一校一家の会」よりご寄附をいただきました

「一校一家の会」よりチャリティバザーの収益金5万円をご寄附いただきました。ありがとうございました。今年も、気仙沼小学校への支援金等として有効に使わせていただきます。

